

山行計画

6月3日(日) 明神峠～不老山 (佐藤)

駿河小山駅(バス) 明神峠-湯船山-峯坂峠-世付峠-不老山-駿河小山駅

横浜駅 6:13 発-国府津(乗換) 7:04、7:07-駿河小山駅 7:42 着 バス 8:10 発

参加者: 大沢 鈴木 佐藤文 一之瀬 三浦 国島 武石 野間 瀧 芳賀(参加者違っているかもしれません)

5月31日発6月1日(金)～3日(日) 平ヶ岳 (前田)

参加者: 前田

6月9日(土)～10日 雪稜祭・芦ノ湖キャンプ村

レイクサイドヴィラ: 3部屋 18名

費用: ケビン棟3棟 75000円+食材+車関係費用

参加者: 吉田 前田 高橋 加賀屋 大沢 鈴木 佐藤 一之瀬 三浦 武石 野間 前島 角田 池田 芳賀 星野

不参加者: 国島、瀧 飯田 石井

9日 ① 買い出し後、前田車、武石車でキャンプ村へ

② 小田原からバスで元箱根港・箱根町まで行き、芦ノ湖西岸歩道(3時間)を歩いてキャンプ村へ

小田原駅東口3番乗り場 9:45 発-箱根町港着 10:53 運賃 1180円

雨で芦ノ湖西岸歩道が中止の場合は小田原駅4番乗り場 13時20分発の桃源台行きに乗り終点の桃源台下車、14:51着後、徒歩で15分

① 前田 武石 角田 能見台の西友で買出し

② 吉田 高橋 加賀屋 大沢 鈴木 佐藤文 一之瀬 三浦 野間 前島 池田 芳賀 星野

10日 希望者はキャンプ村から車、バスで宮ノ下の早川(堂ヶ島)溪谷遊歩道へ堂ヶ島から木賀温泉まで続く早川沿いのハイキングコースを1時間歩く。

車提供者に燃料代、高速代、諸費用として1台10000円を支給します

参加者は費用として10000円を集合し、終了後清算します都合のつく方は28日の集会で集合、当日でも可です

8月2日(木) 夜行3日(金)～6日(月) 室堂-薬師岳

-太郎兵衛平 (瀧)

2日: 京急ホーム 20:45 集合 竹橋 22:30 発

3日: 室堂 7:00 着-浄土山-ザラ峠-五色ヶ原山荘 (4時間20分)

4日: 五色ヶ原山荘-越中沢岳-スゴ乗越小屋 (5時間40分)

5日: スゴ乗越小屋-北薬師岳-薬師岳-薬師岳山荘-太郎平小屋 (6時間10分)

6日: 太郎平小屋-折立-入浴後富山駅(タクシー) 富山駅(新幹線)-東京-横浜

参加者: 加賀屋 一之瀬 三浦 武石 野間 瀧

8月17日夜行18(土)日～20日(月)

荒川三山・赤石岳 (一之瀬)

17日: 竹橋 23:00(バス)-畑薙 5:50 着

18日: 畑薙(バス)-樫島ロッジ-清水平-駒鳥池-千枚小屋 5時間50分

19日: 千枚小屋-千枚岳-悪沢岳-荒沢岳・中岳-前岳(往復)-荒川小屋-赤石岳-赤石小屋 8時間45分

20日: 赤石小屋-カンバ段-樫島ロッジ(バス)-畑薙-毎日アルペン号 14:10-赤石温泉(14:15、15:15) 入浴・休憩-新宿 20:00

参加者: 大沢、一之瀬、野間

北海道 羅臼岳・斜里岳・雌阿寒岳 (石井)

9月22日(土)～25日(火) 木曾駒ヶ岳・空木岳・恵那山 (一之瀬)

22日: 八王子 7:29-岡谷 9:22、9:45-駒ヶ根 11:07

(バス 11:30-しらび平 12:15、12:30-千畳敷-12:07-乗越浄土-駒ヶ岳-宝剣山荘 2時間30分)

23日: 宝剣山荘-宝剣岳-極楽平-檜尾岳-熊沢岳-東川岳-木曾殿山荘 6時間25分

24日: 木曾殿山荘-空木岳-池山小屋分岐-空木岳登山口 こまくさの湯 6時間15分

菅の野バスセンター-駒ヶ根駅 15:08-飯田 16:17

ビジネスホテル泊り

25日: ホテル 5:00(タクシー)-峰越林道-恵那山奥宮-恵那山-恵那山奥宮-登山口(タクシー)-飯田駅

16:20(高速バス)-横浜駅東口 21:00

*恵那山に行かないで9月24日に帰宅も可能です

10月13日(土)～14日(日)北横岳～蓼科山

(武石)

山行報告

三浦アルプス集中登山4月1日(日)

A班：神武寺－鷹取山－畠山－安針塚

メンバー：武石、前田、芳賀

B班：逗子・新逗子－長柄交差点－森戸川林道－畠山－安針塚
メンバー：佐藤、吉田、角田

C班：逗子・新逗子－長柄古墳－阿部倉山－二子山－畠山－安針塚
メンバー：鈴木、星野、高橋

D班：安針塚－畠山－安針塚　メンバー：石井

E班：安針塚－畠山－安針塚　メンバー：国島



畠山に全員集合

三国山 4月21日(土) 快晴

参加者 吉田 大沢 佐藤文 一之瀬 野間 芳賀 前田
前島 石井 星野

電車 6:13 横浜→7:04 国府津→7:57 御殿場 バス 8:10 御殿場→8:45 籠坂峠

(コース) 9:00 籠坂峠発→10:00 アヤメ平→ 10:25 大洞山→10:55 檜木山(通過)→11:25 三国山→ 11:45 三国峠→12:05→ 鉄砲木の頭(昼食) 12:45 →13:25 切通峠(2組に分れる)→13:50 高指山 → 14:00 分岐の峠→14:35 平野バス停(合流)

今日の山行は、横浜発 6時13分発の電車に乗り、国府津乗り換えで御殿場に最終集合となっています。

電車に乗り遅れないようにと駅では小走りでした。

御殿場では、改札口での精算、トイレを済ましたり忙しいが全員定刻(8時10分)のバスに乗り込みます。

しばらくバスが走ると前面のガラスいっぱい富士山が迎えてくれます。今日は、電車、そしてバスの中からも素晴らしい富士山のオンパレードです。

バスは順調に籠坂峠です。(8時45分 1104m) 少々風があるかも、標高は千メートルを超えているので流石に涼しく感じます。

各自、荷物の準備を、軽く体をほぐして出発する。

(9時) 今年の桜は、各地で例年より早く咲き葉桜の中で桜まつり開催などと聞いたが、ここでは、今が桜満開で出迎えてくれる。

桜を背景に写真をパシャリ。



公苑墓地を過ぎると本格的な登山道である。

富士山周辺特有のザラザラした小石状で、滑りやすいが、なだらかな山道で登りやすい。

木々はまだ、新芽の頃で、すがすがしい春の香りだ。

衣類調整や小休止を行い約1時間30分で大洞山(1383m)に着く。10分間の休憩。



今日のコースでは、この地点が最高峰である。

10時35分再スタート、途中マメザクラやコブシの花を楽しみ気持ちよく進む。右側のふもとは、富士スピードウェイが見える、レースカーの轟音も聞こえる。なだらかな稜線で歩きやすいコースを進むと程なく檜木山(1353m)の標識、これを横目でやり過ごす。所々

にブナの古木が堂々と構え、他の広葉樹の木々等も見え丹沢山系のつくりに似ているようだ。

また、コバイケイソウは、毒素を持つと聞くが所々に群生しており、他の草花を圧倒している。そしてトリカブトと思われる草もあちこちに芽を出している。

11時25分頃、三国山頂（1320m）に到着。山頂ではあるが、眺めがあまりないので、昼食は先の三国峠でと、5分休憩で歩き出す。やがて下りとなる。

しばらく下ると、登山者らしくない服装のパーティーとすれ違う。まもなく駐車場が見えてきた、すれ違ったパーティーは車両で来たグループのようだ。

三国峠も昼食場所には？と、登り返す。

次は、鉄砲木の頭である。少し行くと、景色が開けた。山肌を野焼きにした斜面だ、春を迎える準備をしたのだ。後に振り返ると絶景の富士山、そして眼下に山中湖を見ながら、山頂を目指す。ウグイスの鳴き声が急に、数多く聞こえる。足元に小さな花、フデリンドウかもしれない。見つけられてよかった。

12時5分 鉄砲木の頭（1291m）に到着。やっと昼食である。朝食も早くとったので腹ペコです。少し、後着組と離れたが到着頃に昼食をとる。

只今、快晴、無風、雲一つ無し。富士山、山中湖だけでなく南アルプスの山々も頂の雪景色がハッキリの絶景、言うことなしです。



鉄砲木の頭

12時45分 午後の部スタートである。食事の後で少し足元が重い、下りなので頑張りましょう。

40分程下ったが、鉄砲木の頭の山頂での景色が素晴らしかった余韻で、下りの記憶があまりない。

切通峠についた。ここで、高指山を目指す組と下山する組の2組に分かれ、平野バス停で合流することとした。

高指山へ行くのは2人なので、スピードが上がる。

かなりの登り、傾斜もあるので歩くのがきつい。

目の前をセキレイが横切る。今日は、鳥の鳴き声もかなり聞こえたが、シジュウカラしか聞き分けができなかった。アカゲラが見えたのが収穫だった。

見晴らしの良い場所にザックを置き、頂上を目指す、なんと10m進むと山頂の標識。

本隊と別れてから20分で高指山（1174m）についた。記念（証拠）の写真をパチリ、すぐに下山である。



高指山



山中湖平野方面

下りはじめ最初の標識の分岐点を平野方面へ行く。

途中、別荘エリアやテニスコートを有する宿泊施設群を通過してバス停に向かった。

14時35分頃平野バス停に着き、本体と合流した。少し前にバスが出たとのことで、しばらくバス停に留まり、時間調整。

17時9分の御殿場発の電車に乗り各々家路についた。

今日の山行は、素晴らしい雲一つない天気の中、景色を十分に満喫できた。足元には、かわいらしい春の花、頭上には木々の新緑、そして鳥のさえずり、空気も美味しい。アー よかったです。

（記録；星野 写真：佐藤、吉田）

足柄三山（明神ヶ岳・金時山・矢倉岳）4月30日（月）

参加者：吉田 単独

コース：箱根湯本駅 6:35－阿弥陀寺 6:57－塔ノ峰 7:29、7:35－明星ヶ岳 8:55、9:00－明神ヶ岳 10:10、10:20－矢倉沢峠 11:45、12:05－金時山 12:45、12:50－矢倉岳 14:40、15:00－矢倉沢バス停 16:00 （歩行 51584 歩）

一月に70歳を迎え、古希を記念する山行をしておきたいと考えていましたが、親のみまもりなどの事情により日数の多い山行は難しいので、日帰りでも歩きごたえのある足柄三山に決めました。

このコースも体の衰えで数年先には計画できなくなるかもしれないので、やるなら今でしょというわけです。

足柄三山とは明神ヶ岳・金時山・矢倉岳の三つの山を指し、自分が勝手に付けた名称です）

これら三つの山は足柄平野の西に連なり、子供のころから今まで毎日のように見てきた身近な山であり、箱根の仙石原に通勤した10年間は裏側から箱根外輪山である明神ヶ岳、金時山を眺めていました。

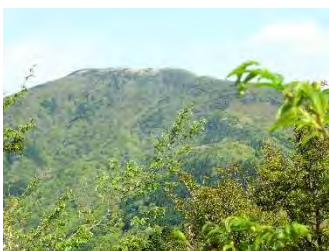
コース設定はどうせ歩くなら、箱根湯本駅から矢倉沢までという最長のルートを取ることにしました。

早朝の湯本駅をスタートして阿弥陀寺の裏手の道を登りきるとシャガの白い花が咲いている塔ノ峰へ出る。

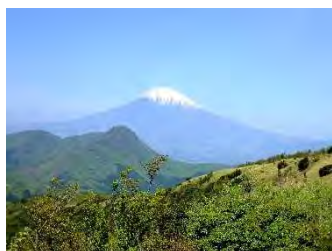
そこからは新緑とウグイスの声が心地いい尾根道を行く、明星ヶ岳まではまったく人に合わない。

明神ヶ岳に着くころには風が強くなり、山頂からは強羅と宮城野の家並みがよく見える。

金時山まではまだ2時間以上かかる地点である。



明神ヶ岳



金時山と富士山

大昔から燧石を産したことから山の名が起こったという火打石岳の標識を通過する。



金時山と富士山



ハコネザサの道

ハコネザサの道のアップダウンを繰り返すと矢倉沢峠に到着、お昼時なので金時山の山頂は大混雑だろうと考えてここで1回目の昼食とコーヒーを飲み一息つく。

案の定、金時山への登山道は昼食を済ませた家族連れが多く下山していて渋滞気味。

小さな子供連れで下山する家族を見ていると、平和な家庭にはほほえましさを感じ、エールを送りたい気持ちである。

大混雑の山頂では給水だけにして、足柄峠方面へと下山。以前、会の山行で「矢倉岳から金時山」に来た時には万葉公園から金時山直下までの林道歩きの上り坂に皆でうんざりしながら歩いたことを思い出しました。

今回は道が前回とは逆でずっと下りになっているので快適に楽しく歩けました。



金時山山頂



矢倉岳山頂

万葉公園から矢倉岳に向かう登山道に入ると、山頂直下までは平坦な道が多くて良いペースだったが、最後の20分ほどは階段で疲れが一気に出たせいか、足が重くて往生しました。

矢倉岳は万葉公園からのルートは楽だと言われていたのですが、こんな目に合うとは思っても及ばないことでした。

今日最後の山頂には14時40分に着きました。

一人だけいた先客も下山を始めたので頂上を一人で作り切ることにしてバス時間の調整もあり2回目の昼食としました。

夕方の気配が忍び寄ってきた山頂で景色を眺めながら、古希になっても山歩きを続けていられる幸せをかみしめました。

下山路は矢倉岳登山ではいつも登りに使うルート初めて下りましたが、かなりの急こう配が続いて足のつま先が痛くて困りました、

この時間にはもう誰も歩いている人がいないのでけがをしないようにと慎重に下り、ゴールの矢倉沢の集落到着いたときはホッとしました。

塔の岳 4月29日(日) 武石単独

コース；戸沢―烏尾尾根―塔の岳―天神尾根―戸沢

西穂高丸山～上高地周辺 5月3日(木)～7日(月)

参加者：前田、石井角田、野間、三浦、星野、砂川夫妻、三ノ宮

(別紙3枚 記録・写真：石井)

鎌倉山・逗子海岸 5月5日(土)

参加者：佐藤(文)、大沢、一之瀬、国島、芳賀、瀧、池田 7名

(別紙2枚 記録・写真：池田)

新入会員

砂川朝則さんが5月14日に入会されました

集会記録 4月9日(月) 18:00~19:00

出席者: 吉田、前田、大沢、鈴木、佐藤文、一之瀬
三浦、国島、武石、野間、前島、角田、芳賀、星野、石井

1. 山行報告

矢倉岳 3月25日(日) (佐藤文)

春めき桜を楽しみに出かけた。山頂に、12時少し前に着いた。素晴らしい富士山が見られた。休憩し、景色を楽しんだ。足柄神社の八の字輪くぐりをしてから、足柄古道に出て、14時頃、地蔵堂に着いた。

②三浦半島里山歩き(班別) (前田)

地図読みを実践する機会として設定した。GPS機能を用いる。目的は以下4点。

- ・地図読みの第2弾、バージョンアップ
- ・里山の登山コースは意外に難易度が高い。
- ・標高差が少なく、高齢になっても楽しめる。
- ・少人数は、主体的に取り組むため

A班: スマホ有効に機能。勉強になった。悩みながら楽しかった。低いけれど、深い山並みだった。

B班: スマホは素晴らしい。地図だけでは難しい。ダブルチェックできる。椿など花の山だった。

C班: 地図だけでは行きつけないところもあった。スマホの機能は歩いた跡も表示できる。

D班: 大楠山までは遊歩道がある。花の山だ。阿部倉温泉から一般道になる。そこから迷った。

E班: 安針塚から畠山へ。尾根で道に迷った。

F班: 大島桜を見ながら塚山公園に向かい合流できた。大勢で楽しい山行だった。

2. 山行計画

① 西穂高 (前田)

日時: 5月3日~6日

場所: 西穂高~上高地

日程: 3日: 八王子-松本-平湯温泉-新穂高ロープウェイ-新穂高口-西穂山荘-丸山

4日: 西穂山荘-独標往復-上高地

5日: 上高地-上高地周辺

6日: 上高地-帰宅 OR 上高地周辺

参加者: 石井、角田、野間、三浦、前田、OB

雪稜祭について (吉田)

日時: 6月9日(土)~10日(日)

場所: 芦ノ湖キャンプ村 レイクサイドヴィラ

日程: 9日: 小田原-芦ノ湖西岸歩道-キャンプ村

10日: キャンプ村-宮ノ下早川溪谷-小田原

車提供: 前田・武石 (買い出し)

参加者: 多数

集会記録 4月23日(月) 18:00~19:00

出席者: 吉田、前田、高橋英、加賀屋、大沢、鈴木、佐藤文、一之瀬、国島、武石、野間、瀧、池田、角田、芳賀、星野、石井

2. 山行報告

① 三国山 4月21日(土) (星野)

御殿場からバスに乗り、竈坂峠へ。快晴で、目の前に富士山が雄大な姿を見せていた。9:00出発。なだらかな火山灰の道を登り、大洞山へ。豆桜やコブシ、芽吹いたばかりの木々の新芽、南アルプスの白い山並み、木立の中、快適に歩いた。檜木山からは、ヒメシヤラやブナの古木があり、丹沢のような景観が広がっていた。11:30 三国山山頂。三国峠から鉄砲木ノ頭まで20分程登り、昼食にした。富士山、山中湖が前面に広がり、絶景だった。昼食後、切通し峠に下り、平野と高指山に向かうグループに分かれた。高指山には20分ほどで登り、少し違う角度から富士山と山中湖を見た。平野に下山して他グループと合流し、御殿場に向かった。御殿場からそれぞれ帰宅した。

2. 山行計画

① 西穂高 (前田)

日時: 5月3日~6日

場所: 西穂高~上高地

- ・参加者、行程の確認。

② 雪稜祭について (吉田)

日時: 6月9日(土)~10日(日)

場所: 芦ノ湖キャンプ村 レイクサイドヴィラ

- ・参加者等の確認。

費用: 1人: 10,000円(5月集会で集める)

宿泊代+バーベキュー等の費用 追加代金は当日集める。

③ 夏山 希望(変更があるかも)

○ 薬師岳

日時: 8月2日(木)夜行 3日(金)~6日(月)

コース: 竹橋 22:30

3日(金) 室堂-浄土山-ザラ峠-五色が原山荘

4日(土) 五色が原山荘-越中沢岳-スゴ乗越小屋

- 5日(日)スゴ乗越小屋-薬師岳-太郎平小屋
 6日(月)太郎平小屋-折立-富山(新幹線)
 参加者:加賀屋、武石、一之瀬、野間、瀧(4.23)
 ○荒川三山・赤石岳 8月中旬
 ○北海道 羅臼岳・斜里岳・雌阿寒岳
 ○木曾駒・空木岳・恵那山 9月22日(土)～
 ○八ヶ岳(北横岳-蓼科山)10月13日(土)

集会記録 5月14日(月)18:00～20:00

出席者:吉田、前田、大沢、鈴木、佐藤文、一之瀬、三浦、国島、武石、野間、瀧、池田、角田、芳賀、星野、石井、砂川

1. 山行報告

- ① 足柄三山 4月30日(月) (吉田)
 古希山行(明神ヶ岳・金時山・矢倉岳)を実施。箱根湯本から、明星、明神岳を登り、矢倉沢峠で昼食にした。金時山に登り、矢倉岳へ下った。矢倉沢バス停からバスで戻った。
- ② 西穂岳～上高地 5月3日(木)～7日(月)(星野)
 八王子に集合し、松本へ。松本からバス、ロープウェイを乗り継ぎ、西穂山頂駅へ。雨のため、眺望は効かなかった。昼食後、アイゼンを装着し、西穂山荘へ向かった。16時、小屋到着。寒波の到来により、吹雪。4日、9:40頃、丸山を目指した。凍結している雪の上に新雪が積もり、歩きにくかった。11時ころ、小屋に戻った。そこから残留組と上高地に下るグループに分かれた。12:30上高地組、出発。西穂入り口に15:30、西糸山荘に15:30到着。
 5日、残留組も下山。前田、星野サポートに向かい、無事下山。嘉門次小屋にイワナを食べに行った。
 6日、大正池へウォーキング後、松本に出て戻った。「はまかいじ」の自由席はがらがら、宴会ができた。
 ・アイゼンを付けた山行、貴重な体験ができた。
 ・新雪に、六本爪は役に立たない。お尻制動だった。

2. 山行計画

- ① 平が岳 (前田)
 日時:5月31日(木)夜～6月3日(日)
 ・奥只見遊覧船-尾瀬口-平が岳 テント泊
- ② 明神峠～不老山 (佐藤文)
 日時:6月3日(日)駿河小山 8:00 集合
 ・バス発 8:10 参加者:8名

- ③ 雪稜祭について (吉田)
 日時:6月9日(土)～10日(日)
 場所:芦ノ湖キャンプ村 レイクサイドヴィラ
 ・買い物、バーベキュー、コース等の確認
 費用:1人:10,000円(次回or当日)
- ③ 夏山
 ○薬師岳 (瀧)
 日時:8月2日(木)夜～6日(月)
 ○荒川三山・赤石岳 (一之瀬)
 日時:8月17日(金)夜～8月20日(月)
 ○北海道 羅臼岳・斜里岳・雌阿寒岳 (石井)
 9月上旬
 ○木曾駒・空木岳・恵那山 (一之瀬)
 日時:9月22日(土)～9月23日(火)
 ○八ヶ岳(北横岳-蓼科山) (武石)
 日時:10月13日(土)～14日(日)
 ○ネパール・ヒマラヤトレッキング (前田)
 2019年秋 20日間ほど 50～60万円

集会日 場所 県民サポートセンタ

5月28日(月)	602号室	18:00～20:00
6月11日(月)	602号室	18:00～20:00
6月25日(月)	602号室	18:00～20:00
7月9日(月)	306号室	18:00～20:00
7月23日(月)	306号室	18:00～20:00
8月6日(月)	306号室	18:00～20:00
8月20日(月)	306号室	18:00～20:00

足柄三山（明神ヶ岳・金時山・矢倉岳）4月30日（月）

参加者：吉田 単独

コース：箱根湯本駅 6:35－阿弥陀寺 6:57－塔ノ峰 7:29、
7:35－明星ヶ岳 8:55、9:00－明神ヶ岳 10:10、10:20－
矢倉沢峠 11:45、12:05－金時山 12:45、12:50－矢倉岳 14:40、
15:00－矢倉沢バス停 16:00 （歩行 51584 歩）

一月に70歳を迎え、古希を記念する山行をしておきたいと考えていましたが、親の見守りなどの事情により日数の多い山行は難しいので、日帰りでも歩きごたえのある足柄三山に決めました。

足柄三山とは明神ヶ岳・金時山・矢倉岳の三つ山を指し、自分が勝手に付けた名称です)

これら三つの山は足柄平野の西に連なり、幼少のころから今まで毎日のように見てきた身近な山であり、箱根の仙石原に通勤した10年間は裏側から箱根外輪山である明神ヶ岳、金時山を眺めていました。

コース設定はどうせ歩くなら、箱根湯本駅から矢倉沢までという最長のルートを取ることとしました。

早朝の湯本駅をスタートして阿弥陀寺の裏手の道を登るとシャガの白い花が咲いている塔ノ峰へ出る。

そこからは新緑とウグイスの声が心地いい尾根道を行く、明星ヶ岳まではまったく人に合わない。

明神ヶ岳に着くころには風が強くなり始め、山頂からは強羅と宮城野の家並みがよく見える。

金時山まではまだ2時間以上かかる地点である。